

2024年12月13日
株式会社フジ・メディア・ホールディングス
広報 IR 局 広報 IR 部

【サンケイビル】物流施設再生事業「SANKEILOGI plus (サンケイロジプラス)」誕生
第1弾「SANKEILOGI plus 川越」2024年12月稼働開始

サンケイビルの物流施設に再生事業を新展開
新ブランド「SANKEILOGI plus (サンケイロジプラス)」が誕生
第1弾である「SANKEILOGI plus 川越」が2024年12月稼働開始

当社子会社の株式会社サンケイビル(サンケイビル)は、現在事業を推進している物流施設において、再生事業を新たに展開、新ブランドが誕生しましたのでお知らせいたします。

サンケイビルが開発する物流施設では2022年3月に竣工した「SANKEILOGI 柏の葉」以降、「SANKEILOGI(サンケイロジ)」のブランド名を冠した物流施設開発を展開しております。今回、新築の物流施設開発に加え新たに築年の経過した既存の物流施設を取得し、サンケイビルがリニューアル工事を実施し賃貸用の物流施設として再生する事業を推進いたします。

今般、この物流施設再生事業において、新ブランド名を「SANKEILOGI plus(サンケイロジプラス)」としました。

■物流施設再生事業ブランド

SANKEILOGI plus⁺

サンケイビルが実施する物流施設再生事業においては、取得した物流施設をそのまま修繕し賃貸するのではなく、「SANKEILOGI」においてキーワードとしている「機能性」「環境およびBCPへの配慮」「働きやすさ」等の魅力を plus(プラス)した物件開発を行ってまいります。

サンケイビルの物流施設再生事業における「plus」

【機能性】

既存倉庫の設備更新による機能向上や新たな設備等の設置により倉庫機能を plus

【環境およびBCPへの配慮】

施工範囲の特定や資材の再利用を検討し、施工過程における廃棄物を低減

災害時への備えを行うなど施設の持続可能性を plus

【働きやすさ】

マンションやホテル開発で培った空間づくりを生かし、働きやすい環境を plus

👁️ “拡がる” フジ・メディア・ホールディングス

今後、埼玉県川越市(後述。2024年10月工事完了)、茨城県坂東市(2025年1月工事完了予定)にて「SANKEILOGI plus」が稼働開始予定です。

■物流施設再生事業 第一弾「SANKEILOGI plus 川越」稼働開始

埼玉県川越市芳野台において「SANKEILOGI plus 川越」が2024年10月に竣工いたしました。

本物件は「SANKEILOGI plus」シリーズの第1弾であり、12月から合通ホールディングス株式会社(本社:大阪府大阪市 代表取締役:大和 隆人)が入居し、同社の専用倉庫として開業いたします。

本物件は2023年11月末に旧所有者が定温・チルド設備を備えた配送拠点として使用していた倉庫をサンケイビルが取得し、既存の倉庫や設備を活かしたりリニューアル工事を行いました。



「SANKEILOGI plus 川越」外観

【SANKEILOGI plus 川越の特徴】

①「倉庫業の営業倉庫登録」ができる倉庫

旧所有者が自家用倉庫として使用していたため、「倉庫業の営業倉庫」登録に必要な施設スペックを持たすための工事を行いました。

②テナント様のご要望に合わせたリニューアル工事

早くからテナント様、荷主様と交渉をスタートさせ、双方のご要望を工事内容に大きく反映させることができました。

③より働きやすい環境づくり

共用部の内装を一新することで働く人の快適さを追求し、倉庫内にも有効天高、耐荷重のサインや、EVサインを設けることで、従来よりも使いやすい倉庫を提供いたしました。

詳細は下記 URL よりサンケイビルの HP をご覧下さい。

https://www.sankeibldg.co.jp/news/files/241212_sankeilogiplus_kawagoe.pdf

(株)フジ・メディア・ホールディングス

〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号

TEL: (03) 3570-8000(代表)

<https://www.fujimediahd.co.jp/>